心ときめく

東通村の主な~民俗芸能~

下北の能舞 国重要無形民俗文化財 (平成元年)

東通神楽

県無形民俗文化財 (昭和55年)

東通村の獅子舞 県無形民俗文化財 (平成3年)

東通のもちつき踊 県無形民俗文化財 (昭和62年)

あとがき

本特集は、 ながしただいないに お寄せいただ取むに 情報提供及したで でする。 とにでする。 がしいがもの でもしの でもしの でがしの に なる地区の に なる

事に関する情報提供 を随時お待ちしてお ります!

(参考文献:東通村史)

苗取り







1月14日、砂子又地区で、豊作を祈願する小正月行事「苗取り」が行われました。 この苗取りは、砂子又地区に伝わるもので、砂子又子ども会が継承しています。子ども たちが、豊作を祈願し「苗」を取りに地区内の家々を訪問する小正月の田植え行事です。 子どもたちが、家々を訪れ「ごめんください、春のはじめに苗をとりに来ました~」 「苗をと~りましょ♪」と歌と所作を披露すると、地区の皆さんは大喜びの様子でした。

田植えもちつき踊り

小田野沢婦人会 取材日:1月15日







小田野沢地区では、コロナ禍を経て、5年ぶりに田植えの門付けが行われました。鍵懸神社・深山神社に「もちつき踊り」を奉納した後、神社氏子の家々で門付けの予祝の舞「田植え」を披露しました。

またこの日は、青森県内のツアー客も小田野沢を訪れており、門付けの様子を参観した ツアー客は、大きな歓声を送っていました。

老部婦人会 取材日:1月16日







老部地区では、ご不幸があった家以外の全戸で門付けを行いました。家々では「世の中節」の舞を披露し、豊作を予祝しました。

この日の「もちつき踊り」は、神社での奉納のみの予定でしたが、老部婦人会の皆さんが「広報の取材用に特別に!」と、ご厚意で踊りを披露してくださいました。 老部婦人会の皆さまのご厚意に感謝いたします。

大利もちつき保存会 取材日:1月17日







大利地区では、ご不幸があった家以外の全戸で門付けを行いました。家主から座敷に 通されると、仏前や客間で「もちつき踊り」や「つきあげ」を披露していました。

大利地区は、2人の小学生も、学業の合間を縫って参加し、2人で「つきあげ」を披露すると、家主は大喜びの様子でした。

(3) 広報ひがしどおり 第715号